

## ◇再編コンセプトについて

- 公共施設の種類ごとの配置方針(R01策定)に基づき、施設種類・圏域ごとに3分類する。
  - ①同一圏域内でサービス機能の重複(同一種類の施設が複数存在)が見られる施設種類
  - ②サービス機能の重複はなく、利用状況に応じた規模に見直す施設種類
  - ③配置方針ですでに事業方針(存続・廃止)を定めている施設種類

施設種類	圏域Ⅰ(市)				圏域Ⅱ(区)				圏域Ⅲ(中学校区)			
	再編の基本的考え方	分類	事業評価 適正数 利用率 老朽度	更新時期 評価	再編の基本的考え方	分類	事業評価 適正数 利用率 老朽度	更新時期 評価	再編の基本的考え方	分類	事業評価 適正数 利用率 老朽度	更新時期 評価
ホール施設	圏域内での集約を検討	①	○ ○ ○ ○ ○	○	圏域内での集約を検討	①	○ ○ ○ ○ ○	○	-	-	-	-
コミュニティ施設	維持 (機能重複がないため)	③	- - - - ○	○	維持 (機能重複がないため)	③	- - - - ○	○	原則地域に1施設をめざし、集約化	①	○ ○ ○ ○ ○	○
美術館	両館を維持	③	- - - - ○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
博物館・資料館	歴史博物館は現状を維持	③	- - - - ○	○	圏域内で多機能化・複合化	③	- - - - ○	○	圏域内で多機能化・複合化	③	- - - - ○	○
文化財的施設	【圏域設定なし】施設は保存・活用	③	- - - - ○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
図書館	維持 (機能重複がないため)	③	-	-	維持 (機能重複がないため)	③	-	-	(地区図書館) 利用状況に応じ運営方法の見直し	②	○ ○ ○ ○ ○	○
									(地区図書室) 利用状況に応じソフト事業への転換や地域移管等を検討	②	○ ○ ○ ○ ○	○
スポーツ施設	(国際規格取得など高い機能を有する施設) 全施設共通の配置方針に反しない限りの維持	①	○ ○ ○ ○ ○	○	(圏域Ⅰ、Ⅲの定義に該当しない施設)類似用途の施設が区内・廣域に複数存在し、かつ、低利用・老朽化などの課題がある場合は集約。利用実態に応じ、コミュニティ系施設や学校体育施設との多機能化・複合化	①	○ ○ ○ ○ ○	○	(利用主体が地域住民) 利用実態に応じ、コミュニティ系施設や学校体育施設との多機能化・複合化	③	- - - - ○	○
ひまわりクラブ	-	-	- - - - ○	-	-	-	-	-	小学校の余裕教室発生や更新時に順次複合化	③	- - - - ○	○
子育て支援施設①(児童館)	維持 (機能重複がないため)	③	- - - - ○	○	-	-	-	-	新設・更新せず小学校など地域の既存施設への機能移転	③	- - - - ○	○
子育て支援施設②(子育て支援センター)	-	-	- - - - ○	-	維持 (機能重複がないため)	③	- - - - ○	○	維持	③	- - - - ○	○
高齢者福祉施設	-	-	- - - - ○	-	-	-	-	-	老人憩の家：新設・更新せず老朽化や利用率が著しく低い施設は廃止、地域の拠点施設へ機能移転	③	- - - - ○	○
保健福祉施設	維持 (機能重複がないため)	③	- - - - ○	○	維持 (機能重複がないため)	③	- - - - ○	○	老朽化の進んだ施設や利用率の低い施設は、コミュニティ系施設等を活用した健診機能の確保や、多機能化・複合化	②	○ ○ ○ ○ ○	○
幼稚園	-	-	- - - - ○	-	-	-	-	-	5園に再編(沼虫、新津第一、新津第三、結、西を存続予定)、センター的役割を果たす幼稚園へ集約	③	- - - - ○	○
保育園	-	-	- - - - ○	-	-	-	-	-	民営化を推進し現在の施設の半数程度を目標に集約	③	- - - - ○	○
小中学校	-	-	- - - - ○	-	-	-	-	-	適正規模の考え方に基づき小規模校は集約化・複合化	②	○ ○ ○ ○ ○	○
公設デイサービスセンター	-	-	- - - - ○	-	廃止・民営化	③	- - - - ○	-	-	-	-	-
公営住宅	【圏域設定なし】継続管理または建替を前提しない当面管理	-	- - - - ○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
斎場	ピーク時(R22)以降集約化	③	- - - - ○	○	ピーク時(R22)以降集約化	③	- - - - ○	○	-	-	-	-

## ◇施設評価及び再編案作成手順



